

外国語科目群

初修外国語

卒業に必要な初修外国語の単位規定や予備登録規定などについては、「全学共通科目履修の手引き」（本冊子）を参照して下さい。また成績評価の詳しい基準は各科目ごとに授業中に指示します。

ロシア語 — Russian —

Здравствуйте! Давайте изучать русский язык вместе в Киотском университете! 「こんにちは！京都大学で一緒にロシア語を勉強しましょう！」。ロシア語はキリル文字を用います。この文字が読めるようになったら、書けるようになったらカッコよくないですか？ロシア語の文法規則は複雑ですが、その分新鮮な気持ちで学べるはずですよ。

日本の隣国であるロシアは単に面積が大きいだけではありません。文学、音楽、宇宙開発、天然資源、演劇、バレエ、スポーツ…ロシアは「〇〇大国」とよく呼ばれるにふさわしく、世界に誇る分野を数多く持っています。また、国際社会でも常に独特の存在感を放っています。ロシア語はヨーロッパからアジアにまたがる広大な地域を中心に、5億人に達する人々によって話されています。ロシア語を勉強することは、ロシアの文化や社会を知るだけでなく、多様な旧ソ連の国々やロシア国内の諸民族の言語や文化、ウクライナやブルガリアなど、ロシア語と同じスラヴ系の東欧諸国の言語や文化を知る足がかりにもなります。

このロシア語を初めて学ぶ学生の皆さんに最適なコースとして、ロシア語Ⅰ（文法）およびロシア語Ⅰ（演習）のセット授業が用意されています。一週間に文法と演習を各1コマずつ、合計2コマを履修します。初級履修者にとって必要にして十分なロシア語の力が、無理なく着実に養えるコースです。ロシア語初級の授業は回生・学部・クラスに関係なく、誰でも受講できます。辞書を引きながら新聞や雑誌の簡単な記事を読めることが、初級の到達目標です。中級では、知的鍛錬・教養の向上を念頭に置きつつ、読解力を高め、専門領域での最低限の情報収集能力を身につけさせることが目標です。同時に、「読む・書く・聴く・話す」のバランスのとれたロシア語の力を目指して行きます。

◆全回生対象（初級）

ロシア語ⅠA・B（文法）

ロシア語ⅠA・B（演習）

◆学部2回生以上対象（中級）

ロシア語ⅡA・B